



四国ろうあ連盟  
KIZUNA

2019年12月1日  
第60号

768-0051 観音寺市木之郷町 1116 番地 1 西讃ふくろうセンター  
四国ろうあ連盟 FAX 0875-27-7708  
ホームページ <http://seisan-fukurou.jp/publics/index/13/>

発行人：竹島 春美  
編集人：近藤 龍治

## 令和初の四国手話学習会



11月17日(日)高知県高知市東部健康福祉センターで、四国手話学習会を開催しました。

令和になって初めての開催です。今回は、特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク理事長 廣川麻子氏をお迎えして、みんなで一緒に舞台を楽しもう。というテーマでお話ししていただきました。

参加者からは「聞こえないからセリフがわからない。内容もわからないから、劇などに興味がな

かった。全くおもしろくないから。でも講演を聞いて考え方が変わった。機会があれば見に行きたい」という声がありました。廣川氏が演劇部に在籍し



ていた時の経験や現在の仕事、字幕や手話などを取り入れ、聞こえない人も楽しめるようにいろいろ働きかけをしているお話をされ、昔と比べて、聞こえない人も楽しめるようになって

ることがわかりました。



また、手話を言語として聞こえる人も手話を自由に使えるようにしていくためには講座だけではなく、このような活動も大事だと改めて感じました。



午後からは恒例の分科会を開催しました。初めて参加する方もいましたが、もっと多くの人に手話に親しんでいただきたいとそれぞれが考えて進めました。充実した学習会になりました。

# 四国ろう相談支援研修会 秋

11月3日(日・祝)西讃ふくろうセンターで、四国ろう相談支援研修会を開催しました。今までは事例を取り上げて検討していましたが、今年からは、どなたでも参加いただけるような企画を考えました。「傾聴」をテーマに、講演やグループワークをしました。



参加者が少なかったですが、ためになりました。

相談支援をしている方から、聞こえない当事者やその家族の人の声に、心を傾けて聴いているつもりでいたが、そうではなかったと反省しました。自分のさりげないしぐさが相手を追い詰めることもあるようです。

傾聴についてもっと知りたくなりました。次回もまた勉強したいと思いました。



2020年度 事業予定  
四国ろう相談支援研修会 春 2020  
2020年5月10日(日)  
ご予約ください。

※ 会 員 も 募 集 し て い ま す 。

◆編集後記◆ 四国ろうあ連盟「KIZUNA」第60号をお届けします。

★来年はオリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。札幌でも開催されるとか波乱のニュースもありました。★2020年は賑やかな話題が多くなりそうですね。★一方デフリンピックのことは多くの人に知られていません。★デフリンピックの知名度は低いので取り組みが必要です。★実は、オリンピックが始まる以前にデフリンピックが先に開催されたようです。★デフリンピックの日本招致を計画しています。★聞こえない人も当たり前前にスポーツに参加できるようにしたいです。★どんな人もみんな同じように生きていける社会になるためには地道な運動が必要だと改めて感じました。★掲載して欲しい原稿は、四国ろうあ連盟事務局、もしくは各県協会にご連絡ください。お待ちしております。